入間川東小 学校だより

「笑顔」に向かって



GO!GO!HIGASHI!

~ かんがえ なかよく たくましく ~

令和7年12月 1日 狭山市立入間川東小学校 在籍児童数 606名 電話 04-2952-3118 校 長 瀬戸口 秀之

「誰もが個性を活かし、力を発揮できる」共生社会の実現を

いつの間にか吐く息は白くなり、早いもので本日より12月、師走に入ります。令和7年も残すところひと月足らずで終わりになります。4月より本校にお世話になり、保護者の皆様のご支援、ご協力のもとここまで大きな事故なくこられたこと、感謝の二文字の気持ちでいっぱいでございます。

さて、佳子さまが閉会式に参列されたニュースが報道機関より流れていたので、ご存じの方が多いと思いますが、先月の11月15日から26日まで、東京2025デフリンピックが開催されておりました。デフリンピックとは、デフ+オリンピックのことで、デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」ことで、国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際スポーツ大会です。

このデフリンピックは日本では初開催とのことですが、デフリンピックの第 1 回パリ大会が行われたのは 1 0 0 年前の 1 9 2 4 年ことで、歴史のある大会であります。この大会を契機に、デフスポーツやろう者の文化への理解を促進し、障害のある人とない人とのコミュニケーションや心・情報・街のバリアフリーをさらに推進することを目標の一つとしています。

狭山市からも女子サッカーで東海林香奈選手が出場し、決勝でアメリカに惜敗したも のの堂々の銀メダル獲得に貢献していました。

私は常々思うのですが、障害があることは一つの個性であって、ハンディキャップではありません。周囲の無理解が障碍者の困難さを感じさせているだけであるから、障害に対する理解を進めることで、ハンディキャップはなくなる、軽くなるはずです。

本校には「言葉の教室」難聴・言語障害通級指導教室があります。今年も市内の小学校から40名以上の児童が、構音障害や吃音などに対する指導を受けています。話すことや聞くことに対しての困難さがあるわけですが、それを除けば、他の子供たちと変わりはありません。そのことを私たち大人が、子供たちに伝えていくことで、「誰もが個性を活かし、力を発揮できる」共生社会の素地が作られていくのではないかと思います。

本校のすべての児童が、「**笑顔」に向かって かんがえ なかよく たくましく** 育っていくように、全教職員と保護者、地域の皆様方と手を取り合って、こらからも教育活動を展開してまいりたいと考えております。

冬至に向かって日が落ちるのが日増しに早くなってきています。師走で人の心も急いて、余裕がなくなり、交通事故が起こりやすい季節です。また、先月、3年生で学年閉鎖をしましたが、今後、感染症がさらに猛威を振るうことも予想されます。安全第一、健康第一でお過ごしくださればと思います。12月もどうぞよろしくお願いします。

***** 12月の行事予定 *****

1日(月)茶レンジスクール(4年申込者) 15日(月)東っ子放課後教室

2日(火)お話朝会

授業参観懇談会(低学年) 校内図工展 15:30~16:30 $(\sim 5 \ \Box)$

3日(水)授業参観懇談会(中学年) 4年生5時間

4日(木)委員会活動

5日(金)C日課5時間

授業参観懇談会(高学年竹の子) 19日(金)4時間授業

6日(土) PTA冬まつり

8日(月)茶レンジスクール(4年申込者)

10日(水)お弁当の日

東っ子タイム

学校運営協議会(会食)

竹の子校外学習(にこにこテラス) 24日(水)2学期終業式

11日(木)クラブ活動

3年校外学習(消防署)

茶レンジスクール(4年申込者)

16日(火)5時間授業(15:00下校) PTA運営委員会

17日(水)4時間授業

(清掃あり 13:40 下校)

18日(木)4時間授業

(清掃あり 13:40 下校)

資源回収日

(清掃あり 13:40 下校)

20日(土) PTA(学年学級)行事

22日(月) 4時間授業 一斉下校 (清掃なし11:50下校)

給食最終日

スクールカウンセラー来校日 23日(火)3時間授業(11:40下校)

2時間授業(11:00下校)

* * * 「いのち」 について考える * *

本校には、様々な形でボランティアさんが入り、子供たちのためにお力添えをいただいております。 そのうちの一人、主に校内の畑を、太陽が照り付ける夏休み中や年末年始までも見守ってくださって いる理科ボランティアさんと話をする機会がありました。

「なぜそこまでボランティアをしてくださるのか」と問うと、「自然のすばらしさを子供たちに伝 えたい。植物だって生きている。子供たちには、その成長を肌身で感じながら、世話を通して学んで もらいたい。」と返ってきました。委員会活動の際も、子供たちに混ざり、指導をいただいています。

子供たちの中には、平気で小さな昆虫をつぶしたり、会話の中で「死ね」「殺す」等の言葉を発した りすることもあります。もちろん、授業の中で、命を扱い指導を重ねていますが、休み時間の植物へ の水やり等も含め、全教育活動の中と家庭地域での教育の中で、子供たちに命の大切さについて、気 付かせていきたいと思いました。





≪低学年算数ボランティア≫

| 年生 | 12/1,8,15 | 8:25~8:40 2 年生 12/5,12 8:25~8:40

申込みは、11/28 スクリレにて配信済み 申込は、QRコードより

≪トイレ清掃ボランティア≫

| 12/22(月)||4:00~ (児童は | 3:50 下校)

校内のトイレ清掃を行います。

